

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第37号

平成20年8月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園 千108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)



SEITOKU

聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

聖徳フラッシュ

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

主なトピックス

- ・ハワイ大学コミュニティカレッジズ 副総長が来校
- ・「保育士採用者数」「幼稚園教諭採用数」2年連続日本一達成!!
- ・第12回 日本医療保育学会を開催
- ・OGインタビュー 高梨 真衣さん
- ・児童学部 教職課程研究室主催 新人小学校教員の集い ~ピカピカな小学校教員の集い~
- ・保育表現研究発表会 幼児教育専門学校
- ・SEITOKU Clean Project 21 聖徳中学校・高等学校
- ・附属小学校の校庭 附属小学校
- ・防災引き取り訓練 附属浦安幼稚園
- ・八王子中央幼稚園同窓会 わかば会

INDEX

学園	1
大学院・大学・短大	2~4
幼児教育専門学校	5
附属中・高	1・5
聖徳中・高	5
小学校	5
幼稚園	6~7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成18年11月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO9001
(教育の質管理システム)

ISO14001
(環境管理システム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトに受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiwase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

ハワイ大学コミュニティカレッジズ 副総長が来校

六月二十七日(金)、本学の協定校であるハワイ大学コミュニティカレッジズから副総長のジョン・モートン博士が来校されました。

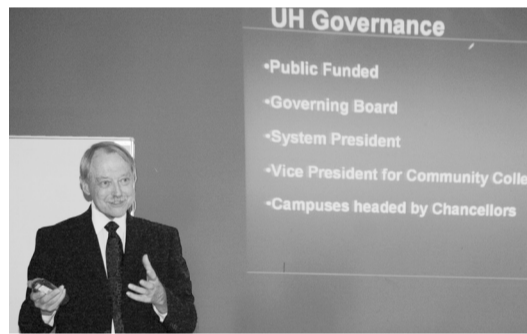


ジョン・モートン先生(中央)

士をはじめ三名の先生方が本学を来校され、川並弘昭理事・学長を表敬訪問されました。本学では、平成九年三月二十五日に

ハワイ大学コミュニティカレッジズと国際交流協定を締結しており、今までに外国語学科の学生が、平成十七年に三名、平成十八年に一名留学しております。

当日は、本学英語教育関係者を招いたフォーラムを開催し、「ハワイ大学のシステム」というテーマでモートン先生がプレゼンテーションをされました。フォーラムでは、まずハワイ大学のシステム全体の仕組みと各カレッジの特徴、位置、学生数、組織などについての説明がありました。



ジョン・モートン先生のプレゼンテーションの様子

また、ハワイ大学が直面している問題点や課題についても説明され、現在、非ハワイ大学で聖徳の学生に学んで欲しい」と熱いメッセージが伝えられました。今後、両校の交流がさらに活発になることが期待されます。

また、ハワイ大学は自然と多様な教育プログラムを用意していることで、是非ハワイ大学で聖徳の学生に学んで欲しい」と熱いメッセージが伝えられました。今後、両校の交流がさらに活発になることが期待されます。

MLC短期留学

附属中学校・高等学校

七月十七日(木)〜二十八日(月)までの十一日間、オーストラリアのシドニーにあるMLCスクールへ、本校代表生徒七名が短期留学をしました。MLCスクールは本校の姉妹校であり、このプログラムも今回で十二回目となりました。それぞれホームステイをしながら、ホストファミリーと共に授業に参加をし、時には日本語の授業のアシ

スタントとして、英語で日本の文化や行事について説明をするなど活躍してくれました。今回の短期留学は、オーストラリアの「文化」や「伝統」に多く触れただけでなく、日本人としての誇りや母国への愛情を改めて実感することができた大変有意義なものとなりました。



また、自分の目で肌で感じたことを素直に英語で表現できることの素晴らしさを学んだと同時に、今まで以上に自分たちの視野を広げてあらゆることに取り組むことができたと感じました。勝る貴重な体験になったと思います。今後この経験を生かしてさらにスキルアップをしていくことを確信した大変有意義な

留学となりました。さらに八月〜九月下旬までの期間は、六回目を迎える学期間留学の相互交流(シブン・エクスチェンジ)プログラムが実施されており、二名が留学中です。習慣や風土の違いを知り、聖徳生にとっては本場の英語に触れる良い機会に、また、MLCの生徒にとっては礼法授業をはじめ、日本文化に触れる何よりの体験になることでしょう。多くの成長の糧を吸収していただくことを期待しています。

聖徳学園創立75周年記念行事のご案内

聖徳大学音楽学部オペラ

《ホールオペラ形式》
W.A.モーツァルト作曲
(全幕原語上演/字幕スパー付)

指揮:高橋 大海
演出:十川 稔
公演監督:高 丈二

演奏:聖徳大学川並記念オーケストラ
合唱:聖徳大学音楽学部記念オペラ合唱団

2008年9月28日(日) 開場/16:45 開演/17:30
サントリーホール(大ホール)

チケット好評発売中
入場料:◆A席/4,000円 ◆B席/3,000円
◆学生券/2,000円
皆様のご来場をお待ちしております。

主催:東京聖徳学園 聖徳大学 教務課 第5音楽グループ
お問い合わせ/チケット販売 Tel.047-365-1111(大代)

源氏物語千年紀記念「源氏物語千年紀に思う」

特別講演
講師:冷泉 貴美子氏
(冷泉家時雨亭文庫 常務理事)

後援:源氏千年紀委員会 源氏物語千年紀 朝日新聞社

2008年10月22日(水) 14:00~15:30
朝日新聞社 浜離宮朝日ホール
東京都中央区築地5-3-2 (Tel. 03-5541-8710)

定員:400名 聴講料:無料 好評申込受付中
申込方法:①往復はがきまたは②電子メール(E-mail)にて以下の要領でお申し込み下さい。

①往復はがき 往復はがきには「源氏物語講演会 聴講希望」と明記し、聴講希望者の氏名・住所・電話番号をご記入の上、下記宛先までお送り下さい。復信はがきには、受取人の郵便番号・住所・氏名をご記入下さい。

・宛先 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学「源氏物語講演会」係

②電子メール(E-mail) メールの表題は「源氏物語講演会 聴講希望」として下さい。メール本文に聴講希望者の氏名・住所・電話番号をご記入の上、下記アドレスへご送信下さい。

・E-mail: genji@seitoku.ac.jp

①②のお申し込み共に、先着順で定員に達した時点で締め切らせていただきます。

主催:東京聖徳学園 聖徳大学川並記念図書館
お問い合わせ Tel.047-365-1111(大代)

記念行事一覧

- 平成20年
 - 9月20日(土) 茶席披露(聖徳大学)
 - 9月28日(日) 聖徳大学音楽学部オペラ公演「魔笛」(サントリーホール 大ホール/開場16:45 開演17:30)
 - 10月9日(木) 聖徳学園創立75周年記念
 - 10月14日(火) 「源氏物語千年紀 王朝文化の世界(仮称)展」(紀伊國屋画廊)
 - 10月22日(水) 聖徳学園創立75周年記念講演「源氏物語千年紀に思う」(講演者:冷泉 貴美子氏 浜離宮朝日ホール)
 - 11月28日(金) 学園創立75周年記念式典(帝国ホテル)
- 平成21年
 - 2月28日(土) 聖徳大学児童学研究所「子どもの発達シンポジウム」(聖徳大学川並並順記念講堂)
 - 3月 1号館竣工 予定(平成20年7月24日現在)



続々達成!! 「卒業偏差値」高さの証明!! 就職実績、国家試験合格率で高い実績。



朝日新聞社「大学ランキング」において
「保育士採用者数」
「幼稚園教諭採用数」

2年連続
日本一達成!!

「保育士」「幼稚園教諭」の採用実績は他大学の追随を許さぬ2年連続「全国1位」。

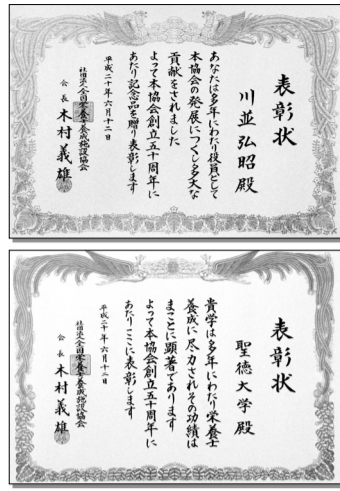
また、「小学校教員採用試験合格者数 119名」、「公立保育士採用試験合格者 81名」、「管理栄養士国家試験合格率4年連続90%」等の実績で、本学が提唱する「卒業時偏差値」の高さを引き続き社会に発信してゆきたい。

(※3頁に、「大学ランキング」編集統括の小林哲夫氏セミナー記事を紹介しています。)



社団法人全国栄養士養成施設協会 理事・学長 川並 弘昭 先生と

聖徳大学が会長表彰を受賞



去る六月十二日(木)に開催された、社団法人全国栄養士養成施設協会の創立五十周年記念総会・第



五十回通常総会において、理事長・学長の川並弘昭先生は、多年にわたり役員として協会の発展に尽力され、多大な貢献をされた「協会事業功労者」として会長表彰を受賞されました。

第十二回日本医療保育学会を開催

去る、六月七日(土)、八日(日)の両日、聖徳大学七号館において、第十二回日本医療保育学会(会頭は、本学短期大学部保育科長、野原八千代教授)が開催されました。プログラムは、メインテーマ「和」これからのチーム医療と医療保育」にそって、講演、一般



本学音楽学部音楽総合学科 村井 晴児 教授

講演は、特別講演「小児医療の現状と医療保育」のほか、教育講演二つが組み込まれました。教育講演Ⅰ「初期発達における音楽の役割」は、本学音楽学部音楽総合学科、村井晴児教授により、音楽療法について、自閉症児の音楽療法セッションの音記録をもとに解説いただきました。教育講演Ⅱ「コミュニケーション論」では、短期大学部保育科、深津時吉教授が、コミュニケーションの一般論に加え、医療現場の対人関係にもふれて講演され、いずれも非常に好評でした。ワークショップは、「医療保育技術」、「チーム医療」、「保育支援」、「保育記録」、「家族支援」の五つの主題で、実践例、研究の成果等の発表を基に、二時間にわたり、それぞれ活発な討議が行われました。



また、展示コーナーには、病气や検査、治療などを子どもに説明するとき用いるプレレーションツールやおもちゃが展示されました。

日本医療保育学会は、研究会として発足、第六回から学会となり七年目を迎えました。今、医療保育専門士の学会資格の認定を目指し、学会活動を活発に展開してきております。医療という場に子どもがいるとき、医師、看護師などの医療関係者とともに、保育に携わる専門職として保育士が一緒にチームを組む、子どもの生命・成長発達を保障していくことが学会の理念としてあります。



おもちゃ

プレレーションツール

本学では、全国の養成校に先駆け、平成十年より保育科で医療系保育士養成講座を設けて以来、それを発展させ、平成十三年より専攻科医療保育専攻を開設して、十年になります。それとともに医療現場で活躍する卒業生も増えてきました。今回の学会開催におきましても、十名の卒業生の皆様にご協力をいただきました。

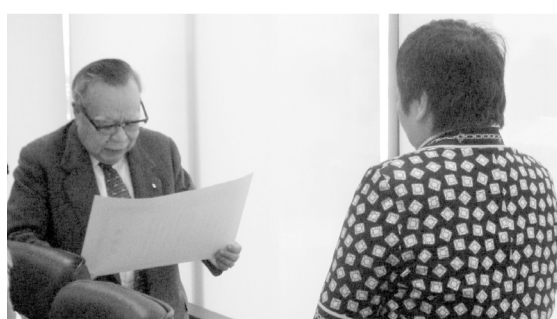
聖徳学園菊水会 同窓会連合会

第五回 評議員会開催

六月二十一日(土)、聖徳大学一〇号館(生涯学習社会貢献センター)において、聖徳学園同窓会連合会第五回評議員会及び懇親会が開催されました。



開会にあたり、川並弘昭同窓会連合会長から「おかげさまで今年学園創立七十五周年を迎えることができて、学園では様々なイベントを催し、盛り上がりつつあります。各同窓会でもイベントを企画し、盛り上げていただければと思います」との挨拶がありました。会議では、同窓会連合会の愛称の表彰を行い、平成十九年度収支決算と事業報告及び、平成二十年度収支予算と事業計画について協議が行われました。平成十九年度事業報告では、各卒業(園)生に卒業記念品を贈呈したことが報告



されました。聖徳学園同窓会連合会の今後の予定は、聖徳学園同窓会連合会ホームページに同窓生相互のコミュニケーションが取れる掲示板の作成や、各同窓会の親睦を深めるための役員研修旅行を八月に計画しております。

第二回 地域子育て支援者の集い 講演会と子育て支援情報交換 開催

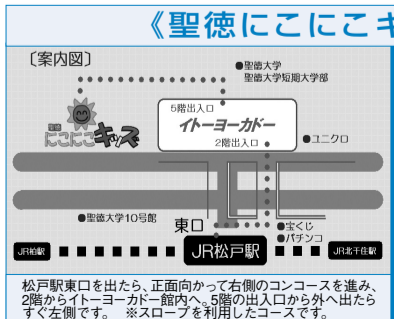
聖徳大学子育て支援社会連携研究センター「聖徳にこにこキッズ」の主催で、



『第二回地域子育て支援者の集い』子育て支援者情報交換』を、六月二十八日(土)十時~十三時、一〇号館にて開催いたしました。

参加者は、松戸市、社会福祉協議会、地域子育て実践者、本学子育て社会連携研究センター顧問、本学教員、聖徳にこにこキッズスタッフ、学生ボランティアの七十八名で、全体会、情報交換、発表を実施いたしました。

「今、子育て支援に求められているものとは?」というテーマで、子育て支援の現場の状況を情報交換し、今後の子育て支援の在り方について熱心な話し合いが行われました。



《開設日時》月曜日~金曜日 10:00~15:00
《お休み》土・日・祝祭日・学校行事等
《対象》0歳~就学前の親子
《電話》047-365-1111(代表) (内線:3933)

聖徳学園創立七十五周年という大きな節目を迎え、聖徳学園菊水会(聖徳学園同窓会連合会)は、同窓生の親睦及び、学園の発展のためにこれからも努力してまいります。

同窓会連合会の愛称について変更のお知らせ

聖徳フラッシュ31号(平成19年8月1日号)で掲載いたしました、聖徳学園同窓会連合会の愛称「聖徳菊水会」は、『聖徳学園菊水会』に変更となりました。これからも聖徳学園菊水会をどうぞよろしくお願いたします。

大学コンソーシアム柏 地域学リレー講座 開催

六月二十八日(土)、アミユゼ柏にて大学コンソーシアム柏「地域学リレー講座」が開催されました。



子市・流山市・野田市・松戸市で構成する連携組織です。生涯学習や手賀沼の浄化、産業の振興、市民の健康づくり、国際化など、まちづくりの幅広い分野で民産学官の連携交流を深め、大学と地域社会がともに発展できる体制をつくっていかうとするものです。

「地域学リレー講座」は、「地域で学ぶ 地域を学ぶ 地域に活かす」をテーマに、大学コンソーシアム柏に加盟している大学が講座を担当いたします。今回は加盟大学による第一回目の講演で、本学人文学部生涯教育文化学科、福留強教授が「地域であなたの生き方が変わります」を講義しました。



本学人文学部生涯教育文化学科 福留強 教授

「地域で学ぶ」というテーマで講演されました。

福留先生は、地域の活性化には、自らが積極的に楽しむことが必要であり、地域に自己の能力を生かすことにより、生きがいを得て、健康で、生涯現役でいることが大切であること等、ユーモアを交えながらお話されました。

当日は、たくさんの方に参加をいただき、講演内容も大変好評でした。今後の地域活動等を行う際の参考になった、元気が出る話だった等のご意見をいただきました。

高等学校の先生のための 「進路指導 セミナー」



大学ランキング編集統括 小林 哲夫 氏

平成二十一年度の大学、短期大学の募集活動も佳境に入り、志願者の増大に向け様々な活動が進行しています。

そうした中、本年度の高等学校向け広報の主軸に据えた、「朝日新聞社」大学ランキング※1頁下段に関する記事があります。編集統括「進路指導セミナー」及び「本学入学説明会」が、去る

六月十日(火)に東京国際フォーラムにおいて開催されました。

本学の就職実績や教育における卓抜した実績は、全国的なレベルにおいても高いポジションを得ており、その成果は「大学ランキング」という形で、世の中に発信されています。

今回のセミナーは、「従来の偏差値による進路指導」のみに頼らない大学選



第2回
就職先
ヤマハ音楽教室



平成19年度
人文学部音楽文化学科
オルガンコース卒業
(現・音楽学部演奏学科)
高梨 真衣さん

音楽との出会いと成長

今回のOGインタビューは音楽文化学科(現・音楽学部演奏学科)を卒業し、ヤマハ音楽教室にて、幼児から高校生にピアノやエレクトーンの演奏技術だけでなく、音楽の楽しさを教えている高梨真衣さんからお話を伺いました。

音楽講師を目指したきっかけは？(幼少時代の思い出など)

私は、ヤマハ音楽教室に四歳の時から通っていて、その先生に憧れが持っていました。当時は小さかったので、鮮明には覚えていないのですが、とにかく楽しかったです。音楽に合わせた歌ったり、弾いたりするのが楽しくて、なぜ先生は、みんなを笑顔にさせて、楽しませて、幸せな雰囲気にするのかができるのだろうと、不思議に思っていました。自然と、自分でもこうなりたい、やりたいと考えるようになっていました。

質問 音楽講師の仕事(一日の仕事スケジュールなど)

講師の一日(ある日の木曜日)

- 10時~12時 出勤会議
- ヤマハからの連絡
- 特約店からの連絡
- 教材研究
- イベントの企画、運営(前イベントの反省、今後の進め方を決める)
- 12時~15時30分 移動・お昼・レッスン準備
- 15時30分~20時15分 レッスン
- グループレッスン(幼児科1~2年目)
- 個人レッスン(小学1~2年生)
- グループレッスン(小学校1~2年生)
- 個人レッスン(小学3~5年生)
- 個人レッスン(中学1~2年生)
- 20時15分~21時
- メンテナンステナンス、後片付け
- 21時 退勤



それ以外にも多くの仕事があります。具例を挙げると、今は「個人レッスン発表会」の企画・運営の仕事で、日々のレッスンと同時にこなしています。実際、イベントの実施に向けて、発表する曲目や開催場所の選定、そして、当日の会場設営まで行います。

質問 音楽講師として一番うれしかったことは？

子どもたちと音楽を共感できた時がうれしい。テキストには歌が載っていますが、歌を一緒に歌いながら教えています。リズム感を養うために、伴奏しながらジャズやラップ調の曲を歌います。生徒と来ているお母さんも一緒に、掛け合いをやったりします。その時、私は単に一方的に教えるだけにならないように注意しています。生徒自ら、音を感覚的に楽しめるようになることができればいいと思っています。最初から、うまく弾けなくてもいいのです。恥ずかしくて歌えない子も耳に音は入ってきます。四、五歳児は耳が発達する時期なので、何か違う世界が見えてきます。もし、うまく弾けなくても、歌えなくても、レッスンを終わるまでに、一回でも「あつ」と、音楽を感じてくれればいいのです。そのよ



うな音楽を感じる瞬間は、生徒の目がパツと開くので分かります。逆に、練習をなまけているのも目で分かります。中学生以上には厳しく接することもありますが、特に許せないのは、「何も考えずに、ただ弾く」ことです。自分の演奏でアピールしてほしいのです。エレクトーンのレッスンで「東京スカパライズ三世のテーマ」を練習している生徒がいますが、「音を通じてどのような表現をしたいのか」、「何を伝えたいのか」を持つように演奏させたい。管楽器等を吹いているように、盛り上げるように弾きなさいと指導することもあります。

質問 学生時代やっておけばよかったと思うことは？(求められるスキルなど)

より多くの演奏会に行つて、演奏ホールやステージを見たかった。発表会は、ホールだけではなく、商業施設で開催することもありますが、発表の場に合せて、音の響きが良くなるように、エレクトーンを調整する必要があります。これから自分の経験を生かして、鍵盤のタッチを決めてみたい、ホールにあわせた音作りをしていきたいです。

質問 これから音楽講師を目指す学生に一言

私が中学を卒業する時、恩師が言いました。「医者を目指す人が必ず、全員医者になれるとは限らない。なれるかわからないけど、いつかはなれると信じてやっていけば、そこにはがんばった自分が必ずいる」と。私からは、「なにもやらないであきらめるなら、やってあげたいです。」という一言を贈りたいです。

質問 音楽講師として一番うれしかったことは？

先ほども話しましたが、やはりレッスン以外のイベント企画・運営の仕事です。午後のレッスンが始まるまで

児童学部 新人小学校教員の集い

ピカピカな小学校教員の集い

去る六月七日(土)、本学を卒業し、今年度四月から教師になったばかりのピカピカの先生方の集いが開かれました。

教員採用試験の合格対策を長年精力的に指導し、多くの学生を教育界に輩出してきた教職課程研究室主催の初めての企画です。

卒業生は元気な様子で、生き生きと学校の様子や子どもとの関わり、感動して泣いてしまった大きな喜び、二進も三進も行かず、つまずいてしまった出来事、職員室の様子、先生方の動き等々を語り合いました。皆の話し方がとても上手になり、笑いあり涙あり、感動と驚きの混ざり合ったわきあ

いいとした雰囲気でした。初めに川並弘純副学園長が歓迎の挨拶をし、「教育界においては、教職大学院、



天に突きあげる)でエイエイオーの勢い余るエールをいただきました。全員の顔に輝きをみた瞬間でした。卒業生からは、同席していた在校生が今一番知りたかった「採用試験対策の勉強方法」や「今学校で抱えている教育課題」について具体的な報告があり、ある卒業生は、「私は、小学二年生の担任をしています。児童からは、赤ペン先生と呼ばれています。机間指導するときには赤ペンを数本持ち、つまずいている箇所やよくできている箇所には、すかさず赤ペンを入れるからです。保護者から、きめ細かな指導に感謝していただきます」との便りをいただいたときには、とても嬉しくなりました。



た。確かな学力は、きめ細かな指導の積み重ねによって習得されると大学で指導された結果です」と報告しました。

在校生には、目を輝かせて、メモをとりながら聞き、現場を知る有意義な時間となりました。大学にとって、卒業生と在校生との計画的な交流の重要性を教えられた気がしました。

今後も「教育界に聖徳大

生涯学習研究所

第十回 聖徳大学生涯学習フォーラム開催

六月二十二日(日)、聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学一〇号館)において、「第十回聖徳大学生涯学習フォーラム」を開催しました。

最初に、福留強生涯学習研究所長より、文部科学省学術フロンティア推進事業の五年間にわたった研究成果の報告をしました。



鹿児島大学 原口 泉 教授

「デイ篤姫」というテーマで講演いただきました。原口先生は、現在放映中のNHK大河ドラマ「篤姫」

の時代考証をされており、時代の流れに翻弄されながらも、地域を愛し、家族を大切にす女性の生き様を、大奥のしきたりや時代背景、そして大河ドラマの制作現場の裏話なども交えてお話しいただきました。来場者からは大変面白かったと好評でした。

後半は、「創年・市民大学を楽しむ」、「女性のこれからの生き方と学習」、「子どもと楽しむ新しい地域づくり」

留学生フレンドシップパーティ

国際交流課



去る六月二十日(金)、留学生フレンドシップパーティが開催されました。この企画は、本学に在籍する留学生が、国際交流委員会委員の先生方、留学生のクラス担任の先生方、そして日本人学生などと交流する機会として毎年開催され、今年で十五回目を迎えました。

第一部では、クリスタルホール食堂のアミティエにて、参加者全員が二つのチームに分かれ、対抗戦で「外来語かるた」及び、「擬態語・擬音語かるた」ゲームを行いました。「外来語かるた」は、司会の北村弘明先生が、外来語の入った読み札を読み上げ、その日本語訳の札

を見つけるゲーム(例えば「顔色は健康示すバロメーター!」↓「尺度」)で、「擬態語・擬音語かるた」は、同様に擬態語・擬音語の入った読み札を読み上げ、その答えの絵札を見つけるゲームでした。

留学生は日頃の勉学の成果を発揮し、先生方や日本人学生の協力も得ながら、紅白対抗戦で大接戦を繰り広げました。

北海道研修を終えて

学外研修II

北海道研修がそれぞれ一
班「六月十六日(月)〜二十
二日(日)」、二班「六月二十
三日(月)〜二十九日(日)」
で行われました。今回の学
外研修の目的は、一年次に
学んだことを基本に、さら
に二年次になって、規則正
しい生活により、建学の精
神である思いやりの気持ち
を育むことにあります。



宿泊地は、札幌、温根湯、川湯、十勝川、登別、定山渓と舞台を移しました。それぞれの観光地において、学生はガイドさんのお話を聞きながら、さらさらと目を輝かせていました。初めて北の大地を踏んだ学生も多く、見るものすべてが学生

にとって新鮮であったと思います。普段の生活では触れることができない大自然や人々の出会いによって、学生は人間的に一回り成長できたのではないのでしょうか。今回の学外研修は、学生にとって大変有意義なもの

10月生 願書受付期間

7月1日(火) ~ 10月31日(金)

2008年度 夏学期 スターリング 開催

通信教育部では、七月二十七日(日)に今年度のスターリング開講式が行われました。スクーリング開講式では、学長はじめ、通信教育部長、学科長からの挨拶があり、およそ一ヶ月半の間行われる大学での勉強を、心待ちにしている学生たちが、真剣な眼差しでその挨拶に聞き入っていました。

今年の夏期スクーリングも三千人以上の学生が来校する予定となっております。通信教育ともなると一人でコツコツと勉強していくというイメージがありますが、このスクーリングで同じ目標を持つ友人をつくり、切磋琢磨して一緒にその目標を達成していきます。私たち教職員も、夏の暑さに負けず、微力ながらその目標達成に一助できればと考えています。

また現在通信教育部では、十月生の募集を行っております。「春は忙しかつたけど夏からならできそうだな」という方は、この機会に是非一度、資料をお取り寄せください。通信教育部はあなたの新たなチャレンジを応援します。

幼児教育専門学校

保育表現研究発表会

聖徳学園創立七十五周年記念の年、伝統ある第四十七回保育表現研究発表会が去る七月五日(土)、川並香順記念講堂で開催されました。

発表会当日は、保護者や先生方をはじめ、たくさんのお客様にご来場をいただき、



き、二年生の表現あそびと創作舞踊の演技に熱い拍手を送っていただきました。学生たちは、この日を迎えるにあたり、グループ全員が一つになって考え、話し合い、創り上げてきました。その過程では様々な課題や困難を自分たちで解決

し、乗り越え、一人ひとりの力を発揮して全員が舞台上で発表することができました。この発表会を通して、作品づくりの経験や人との関わりの大切さ、そして成し遂げた達成感と充実感を学ぶことができたことでしょう。ここで得た経験を今後学生生活の中で生かし、幼児教育者になる目標に向かって突き進んでいくことと期待しています。

就職ガイダンス

毎年、100パーセントの就職実績を挙げている専門学校では、一年次の秋には就職ガイダンスの一回目を実施しています。そして、二年次の六月からは卒業年次生を対象とした本格的な就職ガイダンスが始まりま

す。このような中から昨年度も公立幼稚園、公立保育士の合格者も出ています。今年度も六月末から七月にかけて一人一人の希望を叶えるべく、個人面談を実施しました。学生たちは履歴書の記入、自己PR、志望動

機などの事前準備をして、就職試験さながらの個人面接に臨みます。保育者になる夢を持ち入学し、夢に向かって日々勉学に励み、いよいよ夢を手にする時への準備です。保育の現場で望まれる「元氣」、「やる気」、「勇氣」を持った保育者として、巣立つ日まで、専門学校の学生も夏の暑さの中、日々精進しています。

附属中学校・高等学校

緊張の御宗家授業

去る四月二十三日(水)、今年度入学間もない中学生・高校生を対象に、小笠原流礼法御宗家小笠原敬承斎先生の授業が行われました。当時は、ほとんどのクラスがまだ礼法の授業を受けていないので、内容は年齢に合わせて、中学生には礼法で一番大切にされることを話し、高校生には礼法の歴史からお話しくださいました。授業後の感想文の一部を紹介します。中学生の山本優

花さんは、「敬承斎先生が舞台上上がった時、私は初めて本物の女性を見たような気がしました。あんなにも長い時間、立っているのもかかわらず、姿勢が少しもくずれていませんでした。授業を受けて感じたことは、今、周りを見てみると自己中心的な人が多い。その中で、私はそうならないように、第一に相手のことを考え、御宗家のような気品ある女性になりたい」、高校生の山本桐子さんは、「私が聖徳を

選んだ理由は礼法の授業があるからで、とても楽しみにしていた。しかし、敷居が高く感じられていた小笠原流礼法も御宗家の授業を受けてとても親しみやすくなった。そして、今回の授業を受けて感じたことは、礼法は奥が深く、奥を知らなければ上辺だけの人間になってしまうように思う。しっかりと奥から学んでいきたい」と感想を述べていました。今回、小笠原敬承斎先生の授業を受けて、生徒の心の中には、入学式の舞台上でお会いした御宗家を身近に感じ、何とも言えぬ爽やかな春の風が吹き抜けたのではないかと思います。

附属小学校の校庭

校庭

附属小学校の校庭は、たくさんのお樹木に囲まれ、真ん中は芝におおわれた緑の校庭です。その片隅に七年前から落ち葉を集め、草刈をやめ、虫や小鳥などの小動物が集まれる空間を作ってきました。年を経るごとに、多様な植物群が形成され、動物も集まってきています。冬には、虫をついばむ渡り鳥、アカハラが越冬に来るほどになりました。



さて、今は夏。先日三年生が捕虫網を持って行ったところ、短時間で様々な種類のバッタやカマキリが捕れました。三年生といえば、理科の学習で「昆虫」について学ぶ学年です。まさに本物教育の聖徳です。

真ん中の芝生の部分は、普段からたくさんのお子どもが駆け回って遊ぶところだけあって、だんだん土の部分が多くなりかけています。

教科書に出てくるすべての樹木が植えてある校庭、木登りの木のある校庭。これからも大切に活用していきたいと思っています。

聖徳中学校・高等学校

SEITOKU Clean Project 21



六月十一日(水)の午後、今年度一回目の「SEITOKU Clean Project 21」が実施されました。今年度は、小貝川周辺に加えて、取手駅、藤代駅周辺及び、校内の清掃と全校生徒が四班に分かれて清掃活動を行いました。心配していた天候にも恵まれ、それぞれの場所での熱心に活動する生徒の姿が見られました。



協力して活動が続けていきたいと思っています。校内清掃班 一年B組 安田 ひとみ 私たちは、九人で協力して掃除をしました。初めは暑くて面倒だと思いましたが、自分達が使ったところをきれいにするのは当たり前だと思ってしまう。私たちが掃除した場所を、通った人に少しでもきれいな場所と思ってもらえればいいなと思いました。

私たちが日頃よく利用する取手駅周辺には、ゴミなどほとんどないように感じていました。しかし、よく見渡すと意外にゴミが多くあり、驚いてしまいました。なかでも、東口に行くまでの国道沿いの歩道には、信じられないほどのゴミが落ちていました。清掃活動が終わる頃にはみんなへトへトになっていました。満足度も高く、気持ちのよい一日でした。

藤代駅前班 五年M組 青木 彩 クリーンプロジェクトを行って、ゴミを捨て、町をきれいにするのに対して、達成感はあるけれど、捨てる時に、どうせ捨てるもの、また誰か捨てる人がいるのだからと思ってしまう。どうしたらそういう人はいなくなるのでしょうか。私は絶対そういう人にならないと思いました。

幼稚園短信

防災引き取り訓練

附属浦安幼稚園



五月晴れの五月二十一日(水)、浦安幼稚園の緊急用非常サイレンが鳴り響き、園内放送が流れました。

「東京北部地域に震度六の直下型地震が発生した」という想定での防災引き取り訓練です。サイレンと放送の緊迫感は一室に走り、全体の気配に三歳児の中には泣き出す子もいましたが、大急ぎで頭巾を被り、机の

下にもぐり込みました。そして、頃合いを見て、第一避難場所へと移動開始しました。この訓練実施前に各担任の先生方は、紙芝居や絵本を通して地震の恐ろしさを語り聞かせ、また、身を守るための頭巾の被り方や、避難時には保護者にも参加していただき、指導しました。訓練には、煙幕の中を通り抜け、その息苦しさを体験して、無事引き取り訓練を終えました。この地域は液化化現象も起こり得るとの消防署員のお話しもありました。「災害は忘れた事によって来る」を肝に銘じ、日頃の訓練の大切さを感じた日でした。

みんなの生活発表会!

附属幼稚園

園児たちが楽しみにしていた生活発表会が六月二十日(金)に行われました。友達と一緒に歌ったり、リズムに合わせて身体を表現する姿を家族の方に見ていただき、幼稚園の教育の一端を理解していただくとするものです。平日にもかかわらず、ご両親で来園された方も多く、保育への関心の高さが窺われました。三歳児桜組は、「わたしのワンピース」のリズムあそび、腕や足の上下運動やヒールタッチを主に行いました。たくさんのお客様の前に元気いっばいに踊る幼児や泣き出してしまったり、何もせずに棒立ちになる園児など様々でしたが、温かい拍手を頂き、笑顔で舞台を後にしました。

り、大きな声で台詞を言うなど年長児ならではの姿がみられました。「あおいそらにえをかこう」の歌に続き、合奏「ワシントンポスト」では、カステネットの細かいリズム打ちや各々の楽器に取り組みむ頃の姿が披露され、多くの拍手を頂きました。発表を終えた園児には満足感や充実感が感じられ、とても立派に見えました。今では、どの保育室からも自分の役だけでなく全部の役の踊りを踊ったり、先生の真似をするなど、園児同士で楽しんでいる姿が見られます。

小運動会

附属第三幼稚園

五月十七日(土)に附属第三幼稚園でオリンピック代々のリ्यूジュ監督でもある、聖徳大学児童学科准教授の百瀬定雄先生においでいただき、父親参観、小運動会を行いました。始めに、百瀬先生のご指導で父親のみでの柔軟体操です。日頃、運動不足のお父様たちは、二人組で行ったバンブー(足を開閉)では、リズムミカルに跳んでいるお父様もいました。座っている人が、座っている人とタイミングが合わず、足を踏んでしまったりする方もいらつしやいました。次は園児たちの入場行進です。三才児は、手と足が一緒になりながら懸命に歩いていました。四

才児は、先生をしっかりと見て一生懸命前進しました。五才児は、年長児らしく、胸を張って堂々と歩いており、頼もしく思えました。競技はファニートンネル、スライドボード、跳び箱、マット運動をそれぞれの学年に応じ、楽しんでやる事ができたと思います。最後には、親子



で柔軟体操です。お父様と合同での楽しいひとときは、貴重な経験であったと思われま。園児と一緒に体操しているお父様の顔は、優しさに満ち溢れていました。この機会にお父様を尊敬し、感謝の気持ちを持てるような園児になってもらいたいと思ひました。今後も父親参観を継続していきたいと思ひます。

おじい様おばあ様の会

附属第二幼稚園

去る五月十七日(土)、第二幼稚園ホールにて「おじい様、おばあ様の会」が行われました。本園の園児たちの祖父母同居数は全体の一割弱にもかかわらず、当日は三百十名の方が出席してください、孫に対する期待の大きさが窺えました。出席者の中には九十歳を過ぎたお元気なおじい様、おばあ様もあり、大変感激致しました。園児たちはみんなうれしそうな表情で玄関で迎え、自分のクラスを教えてあげたり、ホールまで案内してあげる微笑ましい姿が見られました。プログラ

ムは、園長先生・聖徳大学附属小学校校長先生のご挨拶から始まり、園児たちの演技へと続きました。日頃の感謝の気持ちを込めて「おじい様、おばあ様」の歌や合奏、各学年、絵本を題材にしたリズム遊びを披露しました。自分の孫の姿を探しながら終始笑顔で一場面一場面、温かい拍手を送ってくださいました。人の話を聞いたたり、ステージ発表を参観するおじい様、おばあ様方のマナーはいつも静かで正しく、園長先生が挨拶の中で強く訴えておられた素晴らしい教育力を、様々な意味で今の若い世代に発揮していただけるよう願っております。核家族が進み、二世帯同居も珍しい時代になりました。親のお年寄りに対する感謝



やいたわりの気持ち、考え方が子どもの育ちに大きな影響を及ぼしている事を日々の園児たちの姿や会話から痛感します。「おじい様、おばあ様の会」を通して、互いの触れ合いの機会を作る一助になればと思ひます。今後とも園児たちの豊かな心を育ててまいりたいと思ひます。

五歳児松組の「スイミー」のリズム劇はリングを使ったり腕や足の関節を動かした



すなお会

附属第三幼稚園

六月十四日(土)、「すなお会(同窓会)」が行われ、待ちに待った先生に会えました。「こんにちは」と明るく元気な声でたくさん卒園児が次々に顔をみせてくれました。卒園したての子どもたちは、元担任に「先生」と声を掛け、近寄って久々に会えたことの嬉しさを表現していました。中には、

掛けられず、恥ずかしそうに友達の後ろにまわり、先生の顔を懐かしそうに見ている子がいました。「学校楽しい?」の問いかけに、「楽しいよ」と大きな声で返ってきたり、「新しい友達できたよ」「勉強楽しいよ」との報告も聞かれました。懐かしい先生方もおいでいただき、子どもたちは、久々の再会に照れながらも近況報告をしている姿がみられました。先生は子ども

達の成長に嬉しさをいっぱい笑顔で表現していただきました。会が始まり、ピアノに合わせて園歌を歌いました。卒園して五年、六年経った子どもたちも、大きな口を開け、歌っている姿はほほえましく思えました。半日でしたが、教職員、子どもたちにとって、とても楽しいひとときを過ごすことができましたことと思ひます。今後も子どもたちの成長していく姿が楽しみです。

引き取り訓練

多摩中央幼稚園



六月十一日(水)に引き取り訓練が行われました。年間六回行っている防災訓練の第二回目の訓練と、一年に一度の保護者参加の引き取り訓練が、あわせて行われました。桜組の中にはサイレンの音を聞いて泣いてしま...

しまう園児が見られたり、梅・松組の園児の中には防災帽子を一人でおぶれるようになって自信のついた園児が見られたりしました。幼稚園では「おかしもち」の約束(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかぶかない)を掲げて、常日頃園児たちに声を掛け、意識をもって、災害が起きた時には非難できるようにしています。引き取り訓練当日、保護者の方は消防士からAEDの講習を行っていただき、機械の操作や対応の仕方のご指導をいただきました。保護者の代表の方が実際に取り扱った訓練をしたりして、防災救命に関する意識を高めていただけました。緊張されて参加されている保護者の方の真剣な様子に園児たちなりに大切な訓練であることは感じたようです。今回の経験は親子共に貴重なことのできた一日でした。

年一回の観劇会に参加して

八王子中央幼稚園



毎年、六月の下旬に八王子市私立幼稚園協会、八王子市私立幼稚園PTA連合会...

主催の親子観劇会が八王子市民会館で行われます。親子で観劇を楽しんでいただくために開かれる会で、当園では、全園児親子で一つの行事として参加しています。例年、劇団の方による人形劇ですが、今年も、六月二十七日(金)に、「ひろみちお兄さん、親子ふれあいコンサート」と今までと違った計画になりました。体操のお兄さんとして園児たちに親しみのあるテレビでおなじみの弘道お兄さんを八王子にお招きするという事で、園児たちもお母様方もとても楽しみにしていました。

当日は、親子触れ合いという事で弘道お兄さんと、スペシャルゲストに歌のお兄さんのおさむお兄さんも出演して、一緒に歌を歌ったり、お父さん、お母さんのひざの上に乗ってスキンシップをとって遊んだりしました。また、風船を使つてのゲームは二階席で参加することはできませんでしたが、手拍子で応援をしました。歌の途中にはサインボールを客席へ投げるといふサービスがありました。親子一緒に大きな声で歌ったりジャンケンゲームをしたりして楽しく過ごしました。

園児と共に保護者の方も大盛況で楽しみ、そして、人形劇とは違った人との触れ合いと公共施設でのマナーも身につける良い機会となりました。

一学期のまとめ「生活発表会」

三田幼稚園



六月の下旬に「生活発表会」としてお遊戯会を行います。三田幼稚園園舎内にはホールがないので、大井町にある品川区の「きゅりあん大ホール」をお借りして行います。一年前に抽選で日程を決めるため、平日に行われることが多いのですが、日曜日に行われるとお父様、お母様、兄...

弟関係や祖父母の皆様にご来場いただき、お客様がたくさんいらつしやる会場で、園児たちは歌、合奏、遊戯を行います。今年のプロプログラムは全園児で歌「園歌・きんぎょのひるね・あひるの行列」年中組と年長組とで、「聖徳学園応援歌 君よ夢の翔を拡げて」を歌いました。学長先生に童謡は大事だからたくさん歌わせましょうとご指導をいただいていた以来、遊戯会の歌は童謡を選曲してきました。ご両親は知らなくてもご祖父母の皆様が懐かしく思い、「孫と一緒に歌えてよかった」とお声を聞きます。年長・年中組は七十五周年という事で、「聖徳学園応援歌 君よ夢の翔を拡げて」を元氣一杯歌いました。年長はさらにサカホーンで「さらき星」名曲から選曲した「フイガロの結婚」を合奏し、た...



和香竹会

多摩中央幼稚園



毎年小学校一年生から六年生までの卒園生に案内を出し、同窓会を開催しております。今年も六月二十一日(土)に行われました。中学生二名を交えて百七十六名の卒園生でなつかしく、楽しいひと...

ときを過ごすことができました。五、六年生になると「おや?誰だったかな」と一瞬戸惑ってしまう子どもたちもありましたが、ちよつと話したり、その子どもたちの行動を見ていると幼稚園時代の姿が見えてきて、いつそなつかしい同窓会になりました。旧職員、そして色々とお手伝いをいただいた前松組幹事さんが同窓会幹事さんとしておいでいただき、一部は挨拶・紹介の部、二部はたのしみまじヨウ(ゲームなど)の部、三部はティータムとして行い、友達、そして先生と実には和気あいあいの時間を過ごすことができました。一年生はクラス対抗の玉入れに夢中になり、元担任とひとつになったひとときと...

なりました。ナンバーコール、王様じゃんけん、そして今年はじめに取り入れたビンゴなど年齢差のある同窓会ですが、どのゲームにも全員が参加し、幹事も一緒になって会を盛り上げてくださいます。一年生にとっては自分の描いた表紙の卒園アルバムを頂くことも大きな目的で、そのアルバムを手にした子どもたちの笑顔はとても素敵でした。また、卒園生の楽しみは園庭でなつかしい遊具で遊ぶことですが、今年はいよいよ雨が降り出し、思い切り遊ぶことはできませんでした。来年はまたひとまわり、ふたまわり成長した同窓生と会えることを期待し、今年の「和香竹会」を終了しました。

わかば会

八王子中央幼稚園



年に一度開催されるわかば会(同窓会)を、今年も六月七日(土)に開催いたしました。「先生久しぶり」「楽しみにしてんだよ」と笑顔で駆け寄ってくる子、ちよつびり照れながらやって来る子、元気に走って汗だくになつてくる子と様々でしたが、一年生から六年生まで百八十一名の卒園生の歓声と笑顔で、会場となつたホールの中は熱気むんむんで楽しいひとときとなりました。

花を咲かせたりと、和やかな雰囲気一杯でした。幼稚園時代に大好きだったカードゲームやジャンケン列車を行うと、「懐かしいね」「嬉しいね」と、声があがり楽しく参加していました。会終了後は、懐かしい園庭で三輪車やボール、バスケットで思いっきり遊び、帰る時には「また来るね」「バザーに絶対来るよ」と名残惜しうに何回も何回も振り返りながら帰って行きました。また、一年生は自分で描いた表紙の卒園アルバムを頂き、大事に持って帰って行きました。子どもたちのいろいろな姿を見て、幼稚園の同窓会が心の寄り所となるよい機会であると感じました。

なごみ会

三田幼稚園



毎年、五月中旬に行う同窓会。ゲームをして交流を持ちたり、おやつを食べたり懐かしい友達や先生と楽しいひとときを過ごしますが、今年も聖徳学園七十五周年の記念として、本学園の掃守純一郎先生率いる「ゼッコウチュウ」の皆様にも人形劇をしていただきました。参加した子どもたちは一年生から六年生までの百九十名近い人数でしたが、先生方の話術や人形に引き込まれ真剣に見ていました。また、教師も楽しく拝見できました。そして、同窓会の数日前に五年生の男児が「同窓会どうしようかな」と言っていたので、「先生の手伝いをしてくれるかな?」「じゃあ来るよ!友達にも声を掛けてみるね」と張り切って当日を迎えました。名札を書くところの声掛けや、おやつを配る時の手伝い、名札の回収などたくさんの手伝いをしてくれました。「人形劇の先生にもお茶とお菓子を渡しますね」と自分から気づいて行動していたことにも、卒園生の成長に感激しました。聖徳の教育理念「和」がまさしくこれだと思ひ、幼稚園の...

◆行事予定◆

敬老の日の集い

- 多摩中央幼稚園 9月9日(火)
- 八王子中央幼稚園 9月11日(木)
- 三田幼稚園 9月12日(金)

入試関係行事のご案内

※駐車場がないため、公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来校はご遠慮ください。

■ 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ:0120-66-5531	
オープンキャンパス	▶8月3日[日] ▶8月23日[土] ▶9月21日[日] ▶10月12日[日] ▶11月16日[日]
入学説明会	▶10月4日[土] ▶11月8日[土]・9日[日] ▶12月21日[日]
■ 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ:047-365-1200	
入学説明会	▶8月24日[日] ▶9月14日[日] ▶9月28日[日]
▶10月以降も毎月実施	
■ 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ:03-5476-8811	
オープンキャンパス	▶8月5日[火] ▶8月28日[木] ▶11月3日[月・祝] ▶平成21年1月10日[土]
夜間オープンキャンパス	▶9月24日[水] ▶10月30日[木] ▶11月11日[火] ▶12月15日[月]
17:30~	
学校・入試説明会	▶9月20日[土] ▶10月18日[土] ▶11月15日[土] ▶平成21年2月14日[土]
■ 聖徳大学附属中学校(女子)・高等学校(女子) ●お問い合わせ:047-392-8111	
オープンスクール	▶8月22日[金](音楽)※聖徳大学川並香願記念講堂 ▶8月23日[土]
■ 聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子) ●お問い合わせ:0297-83-8111	
体験説明会	▶8月23日[土](普) ▶8月24日[日](音楽) ▶9月21日[日](体) ▶9月23日[火・祝](音楽)
■ 聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ:047-392-3111	
入試説明会	▶9月7日[日] ▶10月5日[日] ▶11月23日[日]
■ 聖徳大学附属幼稚園 ●お問い合わせ:047-368-6135	
入園説明会	▶9月12日[金]
■ 聖徳大学附属第二幼稚園 ●お問い合わせ:047-341-6598	
入園説明会	▶9月13日[土]
■ 聖徳大学附属第三幼稚園 ●お問い合わせ:0476-26-3371	
入園説明会	▶9月6日[土]
■ 聖徳大学附属浦安幼稚園 ●お問い合わせ:047-721-8181	
入園説明会	▶9月11日[木]
■ 聖徳学園三田幼稚園 ●お問い合わせ:03-5476-8811	
説明会	▶10月2日[木] ▶10月10日[金]
■ 聖徳学園八王子中央幼稚園 ●お問い合わせ:0426-64-0972	
説明会	▶9月18日[木] ▶10月16日[木]
■ 聖徳学園多摩中央幼稚園 ●お問い合わせ:0426-76-0777	
説明会	▶9月17日[木] ▶10月9日[木]

進路決定をする大切な時期に、ぜひSEITOKUを体験してください。

全国各地で進学相談会開催

全国各地で開催される進学相談会に聖徳大学・聖徳大学短期大学部のコーナーを開設します。専門のアドバイザーや在学生が皆さんの悩み・相談にお答えします。ぜひお近くの会場にお越しください。入試要項(願書)は9月から無料で配布します。



今年の進学説明会の様子

来訪者全員に聖徳オリジナルキャンパスグッズ「合格祈願シャープペン」「キャンパスバッグ」をプレゼント!

	開催日	開催地	時間	開催場所
首都圏	9月4日(木)	さいたま	15:00~18:30	大宮ソニックシティ
	9月5日(金)	横浜	15:00~18:30	新都市ホール
	9月6日(土)	新宿	13:00~17:00	新宿NSビル
	11月11日(火)	千葉	15:30~18:30	千葉ペリエ
	11月18日(火)	さいたま	15:00~18:30	大宮ソニックシティ
	12月23日(日)	松戸	10:30~17:00	聖徳大学
北海道・東北	12月7日(日)	松戸	10:30~17:00	聖徳大学
	12月14日(日)	さいたま	10:30~17:00	大宮・JA共済埼玉ビル
	9月8日(月)	仙台	15:00~18:30	仙台サンプラザ
	9月10日(水)	福島	15:00~18:30	サンパレス福島
	10月5日(日)	盛岡	10:30~17:00	ホテルニューカーリーナ
	11月16日(日)	郡山	10:30~17:00	郡山ビューホテルアネックス
関東	9月10日(水)	宇都宮	14:30~18:00	マロニエプラザ
	9月11日(木)	高崎	15:00~18:30	ビエント高崎
	9月19日(金)	水戸	15:00~18:30	水戸プラザホテル
甲信越	11月30日(日)	土浦	10:30~17:00	土浦・ホテルCANKOH
	9月1日(月)	長野	15:30~18:30	ホテルメトロポリタン長野
	3日(水)	甲府	15:30~18:30	ベルクラシック甲府
東海	12日(金)	新潟	15:00~18:30	ホテル新潟
	14日(日)	新潟	10:30~17:00	ホテルニューオータニ二長岡
	21日(日)	甲府	10:30~17:00	ホテル談露館
沖縄	10月19日(日)	静岡	10:30~17:00	静岡第一ホテル
	10月26日(日)	那覇	10:30~17:00	ホテル日航那覇グランドキャッスル

※●印は本学主催(聖徳大学・短大だけの進学相談会)です。

本学主催の進学相談会にお越しの方には過去問題集(教学社:大学入試シリーズ)を無料で差し上げます。

後援会支部総会開催のご案内

大学、短期大学部の後援会支部総会の開催日程をお知らせ致します。ぜひご参加下さい。

支部名	日程	場所
新潟地区支部総会	9月14日(日)	ホテルニューオータニ二長岡(長岡市)
甲信地区支部総会	9月21日(日)	ホテル談露館(甲府市)
東北(北)支部総会	10月5日(日)	ホテルニューカーリーナ(盛岡市)
静岡県支部総会	10月19日(日)	静岡第一ホテル(静岡市)
九州・沖縄地区支部総会	10月26日(日)	ホテル日航那覇グランドキャッスル(那覇市)
東北(南)支部総会	11月16日(日)	郡山ビューホテルアネックス(郡山市)
千葉県支部総会	11月23日(日)	聖徳大学(松戸市)
茨城県支部総会	11月30日(日)	ホテルCANKOH(土浦市)
東京地区支部総会	12月7日(日)	聖徳大学(松戸市)
北関東支部総会	12月14日(日)	JA共済埼玉ビル(さいたま市)

香和会支部パーティー開催のご案内

大学、短期大学部、大学院の同窓会「香和会」の支部パーティーを今年も開催いたします。昨年の各支部パーティーにも多くの卒業生を迎え、懐かしく楽しいひと時となりました。懐かしい先生や旧友との思い出話を花を咲かせに是非お越しください。皆様のお越しをお待ちしております。



昨年の北・南関東支部合同同窓パーティーの様子

支部名	日程	時間	場所
北海道・東北支部	9月7日(日)	12:00~14:00	札幌グランドホテル(札幌市)
北陸・上信越支部	9月14日(日)	14:30~16:30	ホテルニューオータニ二長岡(長岡市)
甲州・中部・東海支部	9月21日(日)	14:30~16:00	ホテル談露館(甲府市)
南関東支部	10月12日(日)	15:00~17:00	聖徳大学(松戸市)
九州・沖縄支部	10月25日(土)	18:00~20:00	ホテル日航那覇グランドキャッスル(那覇市)
近畿・中国・四国支部	12月6日(土)	12:00~14:00	東天紅(ホテル京阪京都)(京都市)
北関東支部	12月14日(日)	16:00~18:00	ラフレさいたま(さいたま市)

(注:各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします)

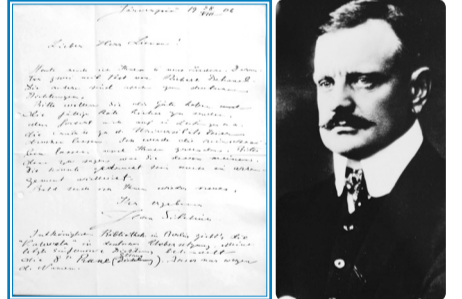
同窓会 爽和会 からの お知らせ
 今年度、爽和会では10月12日(日)に開催する聖徳祭でフラワーアレンジメント体験教室を開催します。

特別展覧会 東京聖徳学園創立75周年記念 児童学部・音楽学部開設記念

「著名作曲家たちの書簡 —ロマン派から現代まで—」展

本学の教育は実物に則して体験の中から学ぶことを重視しており、教育用コレクションを、わが国はもとより、世界のあらゆる地域から収集し、活用しております。

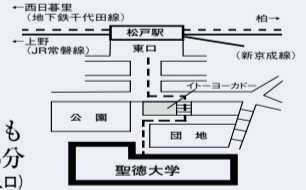
この特別展覧会では、ロマン派から現代にいたる、世界の著名作曲家18名の自筆書簡を公開します。作曲家の人となり、作曲についての苦心の積み重ねなどを記しており、音楽教育を理解する一助となるものと信じております。



シベリウス(1865~1957) フィンランド

会期:開催中~平成20年10月11日(土)まで
 午前9時~午後5時
 (休館 毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)

会場へのご案内:
 JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線とも
 松戸駅下車、東口より徒歩5分
 ※イトーヨーカドー内のエスカレーター等をご利用になる事もできます。(5階出入口)



お問い合わせ:聖徳大学川並記念図書館 Tel. 047-365-1111(大代) <http://www.seitoku.jp/lib/>

信州春日温泉 かすが荘

長野県佐久市春日2258-1



自然に恵まれた長野県東部、佐久市の春日温泉にかすが荘があります。「美肌の湯」と名高く、お肌がツルツルになる2つの露天風呂は1度体験する価値ありです! また、プールやテニスコート、体育館などスポーツ施設やバーベキュー広場など各種施設も充実しており、ご家族や、ご友人同士でのご利用に適しております。

〈ご利用料金〉
 一般9,400円~のところ(1名様・1泊2食付)
 学生・教職員 5,400円~ 卒業生・ご家族・同伴者 8,300円~

ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。
 お気軽にお問い合わせください! Tel. 0267-52-2111

施設の詳細等は本学園HPでご覧いただけます。どうぞご覧ください! <http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
 TEL.03-5476-8811(代)
 発行人/川並弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

08.8.1 re (29.1)



読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
 (インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)